

共同公開リレー講座

ちよだで学ぶ2025-人とまちがつながる、学びの場-

藩政改革 その思想と系譜

- 山田方谷が三島中洲・渋沢栄一に与えた影響について

講師: 今井 悠人 准教授(二松学舎大学国際政治経済学部)

開催日時

会 場

 2025
 13:00

 11 /
 (土) ~14:30

二松学舎大学

九段キャンパス3号館 3021教室

江戸時代における藩政改革は、各藩が直面した財政危機を背景として展開されました。本講演では、財政改革の視点から 藩政改革の歴史的意義を探ります。特に注目するのは、幕末三大藩政改革の一つとして名高い山田方谷による備中松山藩 の改革です。方谷は表高5万石(実高は約1.9万石とも)に対して約10万両の借金を抱えた藩財政を、殖産興業と倹約政策に より見事に再建しました。その手法は単なる緊縮財政ではなく、藩札の信用回復、特産品開発による収益増加、商業振興 など、総合的な経済政策でした。この方谷の薫陶を受けた三島中洲は、二松學舍大学の創設者として教育事業に邁進する 一方、方谷から学んだ実学重視の精神を継承しました。

対

中洲と親交の深い渋沢栄一もまた、近代日本の金融制度確立に貢献しました。渋沢の「道徳経済合一説」は、 中洲の「義利合一論」と共通する思想的基盤を持ちます。本講演では、江戸から明治への転換期において、 一人の改革者の思想がいかに継承され、近代日本の礎となったかを財政の観点から紹介します。

講師紹介

博士(理学、早稲田大学)。専門は数理ファイナンス、 計算ファイナンス。二松学舎大学においてはファイ ナンス関連科目を担当。漢学や国学に関連する内容 についても興味を持ち、江戸期の商家経営および藩 政改革や和算についての研究も行う。





受講のご案内

象:千代田区在住・在勤・在学者及び、

テーマに関心がある方

無料 参加費:

申込方法: 申込フォームからお申し込みください。

QRコードまたは次のURI からお申込み

いただけます。

https://forms.gle/2USewEiCYKRNFAxW8

員:100名 定

申込期間:~11月5日(水)まで

※お申し込みが定員を上回ったときは、 早期に締め切る場合があります。

〔主催・お問い合わせ先〕

大学改革推進部 二松学舎大学 地域・産学連携室 ★メールでお問い合わせください。

e-mail: s-renkei@nishoqakusha-u.ac.jp